



南向きに傾斜した高台という好立地を最大限に活かすように外観を設計した。黒いガルバリウム鋼板、白いサイディング、茶のウッドデッキという3色の対比により建物全体に奥行きをつくり、周囲の線を引き立てるように配慮している。北側のアプローチは建物の高さを抑えて横への広がりをつくり、切妻大屋根の形状にして落ち着きのあるプロポーションを見せている。



立ちあがれば緑地を一望できるウッドデッキ。座ればフェンスに囲まれたプライベート空間に



リビングと一体になったキッチン。2階へ上がる時は必ずリビングを横切る設計に



ウッドデッキへの広がりを感じさせるよう設計されたリビング。窓外には緑地の景観を望める



玄関ドアを開けると、ちょっとしたサブライズがある。ホール、ウッドデッキを通して、緑地まで目線が抜けるようにデザイン。室内にいながら、外にいるような開放感を味わえる



夜間は白いサイディングを使った2階部分が照明で浮かび上がり、幻想的な雰囲気を醸し出す

【紹介した実例物件のデータ】

- 東京都稲城市氏郎
- 敷地面積 / 243.20m² (73.5坪)
- 延床面積 / 134.35m² (40.6坪)
- 1階 = 84.46m² (25.5坪)
- 2階 = 49.89m² (15.0坪)
- 工法 / 木造軸組
- 竣工年月 / 2005年6月